

平成 26 年度前期全体輪講実施要領

担当教員 佐々木、岩井将行、星野坦之

1. 全体輪講の目的および実施方針

1.1 目的：下記に関する力を身につける

①題材の選択能力

修士 1 年：自己研究関連外国文献紹介＝文献調査能力

(時間内であれば、件数を問わない、同一研究室の先輩の論文は不可)

修士 2 年：自己の研究紹介、研究プレゼン

②プレゼン能力ならびに時間配分能力

③発表を聞きながらの発想力（質問・コメントに対して）

④座長能力（進行管理能力）

1.2 実施方法

① 準備 1 分

② 発表 12 分
5 分で ベル 1 回
10 分で ベル 2 回
12 分で 即打ち切り

③ 質問 4 分

2. 各自の実行内容

2.1 発表者

パワーポイントで発表する。実施方法の時間を厳守すること。

2.2 座長

自身の発表の前の方の座長を行う。(最終発表者の場合は、一番最初の発表者の質問・コメント作成のため、適宜、先生が指名する)

① 開始の宣言、発表時間の管理：ベルを鳴らす、12 分で説明中でも中断させる。携帯で時間計測してください。

② 質疑の管理：挙手がいたら学生番号・氏名を聞き簡潔に終わるよう注意
(質問者の学生番号・氏名を控え、教員にメモを提出)
終了時間になったら質問中・回答中でも中断させる

質問がない場合は、座長が質問する。

2.3 質問・コメントの作成

次回発表の 5 人は、今回の 5 人についての質問・コメントを 5 人分作成し、本人発表回に提出する。フォーマットは、学籍番号・氏名、各 5 名の発表者の名前と質問・コメントを A4 用紙に書くこと。

最終組の発表では、最初の発表組が書く。この場合は、時間内に提出となる。

3. 免除者の扱い

25年度後期（10月1日以降）において国内外で発表した者は、出席・発表を免除する。説明会中に申し出て、4月16日（水）までに、申請書と発表予稿を提出すること。

発表論文は、First Author(筆頭著者)に限る。

提出先：1号館 11階 11107B（岩井研究室）前に設置してあるレポート等提出ボックスに入れる。締切過ぎでの提出は免除対象とはならないので注意。当然、免除者も発表会に参加してもよい。

4. 評価方法

発表者：発表 40点、質疑 10点、

座長 10点、質問・コメント表：20点、出席：20点 計 100点満点

（各点は、最高点であり、内容により、減点有り）

質問者には、加点がある。

免除者は、85点とする。（発表会に参加し、質問すると一定量点数が増える。）

また、レポートも100点満点として合計200点満点を2で割って素点とする。

5. 各回実行時間割

免除者の人数が決まらなると、1回の発表者数が決まらないうが、概ね、4～6人を想定している。下記は、5人の一例である。

開始	18:10		
発表会	18:15～18:16	準備	# 1
	18:16～18:28	発表（12分）	
	18:28～18:32	質問・コメント（4分）	
	18:32～18:33	入れ替え（1分）	# 2
	18:33～18:45	発表（12分）	
	18:45～18:49	質問・コメント（4分）	
	18:49～18:50	入れ替え（1分）	# 3
	18:50～19:02	発表（12分）	
	19:02～19:06	質問・コメント（4分）	
	19:06～19:07	入れ替え（1分）	# 4
	19:07～19:19	発表（12分）	
	19:19～19:23	質問・コメント（4分）	
	19:23～19:24	入れ替え（1分）	# 5
	19:24～19:36	発表（12分）	
	19:36～19:40	質問・コメント（4分）	
終了	19:50		

6. 欠席の扱い

学会発表等で、欠席せざる場合は、事前に申し出ること。

7. スケジュール

月	日	内容・発表者	備考
4	9	ガイダンス	
4	16	準備のための時間（免除者の申し込み締切日）	
4	23	M2	#1
4	30	自主調査期間	
5	14	M2	#2
5	21	M2	#3
5	28	以降は、M2 から M1 人数の調整有り	#4
6	4		#5
6	11		#6
6	18		#7
6	25		#8
7	2		#9
7	9		#10
7	16		#11
7	30		#12

発表者のオーダは、1号館11階の学科事務室のドア横の掲示板に掲示する。

また4月23日にアサインされた学生には直接、岩井から4月17日にメールする。

学籍番号が若いM2は注意すること。また、4月23日授業でも、配布する。順番は、原則、学籍番号順とする。

8. 連絡先

iwai@im.dendai.ac.jp

11107B 岩井

9. WEB ページ

http://www.cps.im.dendai.ac.jp/index.php?Class%2F2014FMI_Rinko_A

平成 26 年度 FMI 前期全体輪講

出席・発表の免除申請書

申請者学籍番号： _____

申請者氏名 ： _____

4

(学会発表に関する事項)

・ 分類 (1)全国大会・総合大会 (2)国内研究会 (3)論文誌・国際学会、国際ワークショップ

・ 発表論文タイトル：

・ 発表者（連名者も記載）：

・ 学会・研究会名：

・ 発表日： 年 月 日

(2013.10.1 から 2013.3.31 の発表・採録であること)

指導の先生のサイン

※1 別刷あるいは論文コピーをホッチキス等で閉じること

※2 論文は筆頭著者であること

※3 提出先 11107B 岩井研究室前レポート等提出ボックス 4月16日締切

※4 レポートについては免除とはなりません。